



たばた はる き
田端 遼己くん ①
H19.12.19 生 (伊方 日立)



いとう しゅうと
伊藤 柊人くん ①
H19.12.16 生 (上野 薬王寺)



せら そうま
世良 崇真くん ①
H19.12.13 生 (上野 堀田)



もりた ふうか
盛田 楓香ちゃん ①
H19.12.12 生 (赤池 稲荷)



ひらもと ふうたか
平元 楓兜くん ①
H19.12.8 生 (神崎 星ヶ丘団地)



ばば ゆうご
馬場 勇伍くん ①
H19.12.3 生 (赤池 伏原)



いのうえ てるせい
井上 楨晟くん ②
H18.12.8 生 (市場 市場8-3)



きむら じゅきひと
木村 樹輝人くん ②
H18.12.2 生 (上野 天郷)



なかたに かなた
仲谷 菜菜ちゃん ①
H19.12.27 生 (伊方 東古門)



たけやま さふう
武山 冴鳳くん ①
H19.12.25 生 (金田 高見町)



ふくもと かいと
福本 海人くん ①
H19.12.24 生 (金田 昭和町)



やすかた こはる
安方 小春ちゃん ①
H19.12.20 生 (伊方 東区団地)



たぶち なぎ
田淵 凧ちゃん ①
H19.12.19 生 (金田 上金田)



たぶち しょう
田淵 匠くん ①
H19.12.19 生 (金田 上金田)



まるやま かい
丸山 海くん ②
H18.12.30 生 (金田 上金田)



わだ ゆう
和田 悠くん ②
H18.12.24 生 (赤池 車道)



いどの みゆう
井戸 光優ちゃん ②
H18.12.22 生 (金田 宝見)



まつお けいこ
松尾 倅来くん ②
H18.12.19 生 (伊方 鶴ヶ丘)



かたむら てる
片村 輝くん ②
H18.12.18 生 (金田 宝見)



たつしろ ゆな
達城 侑奈ちゃん ②
H18.12.15 生 (神崎 七十石)



まるやま ゆず
丸山 夢珠ちゃん ②
H18.12.12 生 (金田 上金田)



しもぐち こうぞう
下口 孔蔵くん ②
H18.12.10 生 (神崎 福吉団地)

1歳から3歳までのお子さんの笑顔をお誕生日記念に紙面に飾ってみませんか。締め切りは、お誕生月の前月10日ごろ。今月は1月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのお子さんの写真を募集します。**12月9日(木)まで**にお申し込みください。
▶役場企画課広報担当 ☎22-7766



いとう ゆうさ
伊藤 悠紗ちゃん ③
H17.12.28 生 (上野 薬王寺)



わだ いおり
和田 伊織ちゃん ③
H17.12.2 生 (神崎 星ヶ丘団地)



ささがわ しゆき
笹川 隼希くん ②
H18.12.31 生 (神崎 笹尾)

ラストまで魅力満載な中央保育所秋祭り

→そろいの法被でかけ声



「わっしょい、わっしょい」手作りおみこしを担ぎ、園庭を威勢良く練り回る園児たち。10月25日に中央保育所(伊方)の秋祭りが行われました。先生の出し物に園児も保護者も大喜び、活気ある出店も大盛況でした。日が落ちるまで楽しい時間はあっという間、多様な催しの秋の夜長が、踊りと鮮やかな花火でしめくられました。

満開のコスモスがゴールでお出迎え

→こぼれる笑顔で会場に到着



町内3か所から出発して同日開催のコスモスフェスタ会場を目指す「ふれあい健康ウォーキング」が、10月26日に町社会福祉協議会の主催で行われました。あいにくの曇り空でしたが、参加者同士が楽しい会話を励みに、約3キロの道のりをゆったりとウォーキング。参加した402人は心地よい疲れを共感し、汗をぬぐいました。

土にまみれた小さな大奮闘

→大きいのがとれそうだよ



実りの秋に大地の恵み。10月30日に金田保育園の園児90人が、金田小裏の農園でおいも掘りを楽しみました。心待ちにしていたサツマイモとご対面に、土まみれになった園児たちの歓声が響き渡ります。自分たちが植えて収穫した立派なおいもを先生とお友だちに見せる園児たちは、誇らしげな笑顔を浮かべていました。

太腕のお相撲さんとおもちつき

→園庭に飛び交う音と声援



「気は優しくて力持ち」のお相撲さんは園児たちに大人気。11月6日に行われた第一保育所(弁城)のもちつきに佐渡ヶ嶽部屋の琴弥山力士と琴鳳力士が参加し、園児や地域住民と交流しました。太い腕にきねが軽々と持ち上げられ、軽快なもちつきの音とともに、1俵(60kg)のもち米がアツという間につき上がりました。

渡久兵衛さん匠の技と心を語る

→作陶への思いを語る渡久さん



田川市美術館で開かれた展覧会「作家を知ろう2008」で上野焼窯元の渡久兵衛さんにスポットが当てられました。「渡久兵衛、匠の技を語る」と題されたイベントでは、古上野に魅せられて探求を続け、上野屈指の作家となるまでのエピソードを自らユーモアを交えて講演。80人の参加者が渡久さんの人柄と作品に魅了されました。

県内の国指定伝統的工芸品が一堂に

→7産地の秀作をスリリ展示



第31回福岡県伝統的工芸品展がアクロス福岡で開かれ、県内にある国指定の伝統的工芸品7産地の秀作が表彰されました。上野焼窯元では、福智町長賞に高鶴享一さん(庚申窯)、県中央会会長賞に柴田和男さん(柴ノ門窯)、読売新聞社賞に藤村憲明さん(不二窯)が選ばれ、博多織や久留米緋と並び、会場に展示されました。